

おん くん

漢字の音と訓

今日は、朝はやくおきて、
ゆっくり朝食をとった。

漢字の読み方には「音」と「訓」があります。

朝

(音) チョウ	朝食	早朝
(訓) あさ	朝	朝顔

音読みのとくわいよ

- 「チョウ」のようこ、聞いてすぐ意味の分かれるものがおおい。

訓読みのとくわいよ

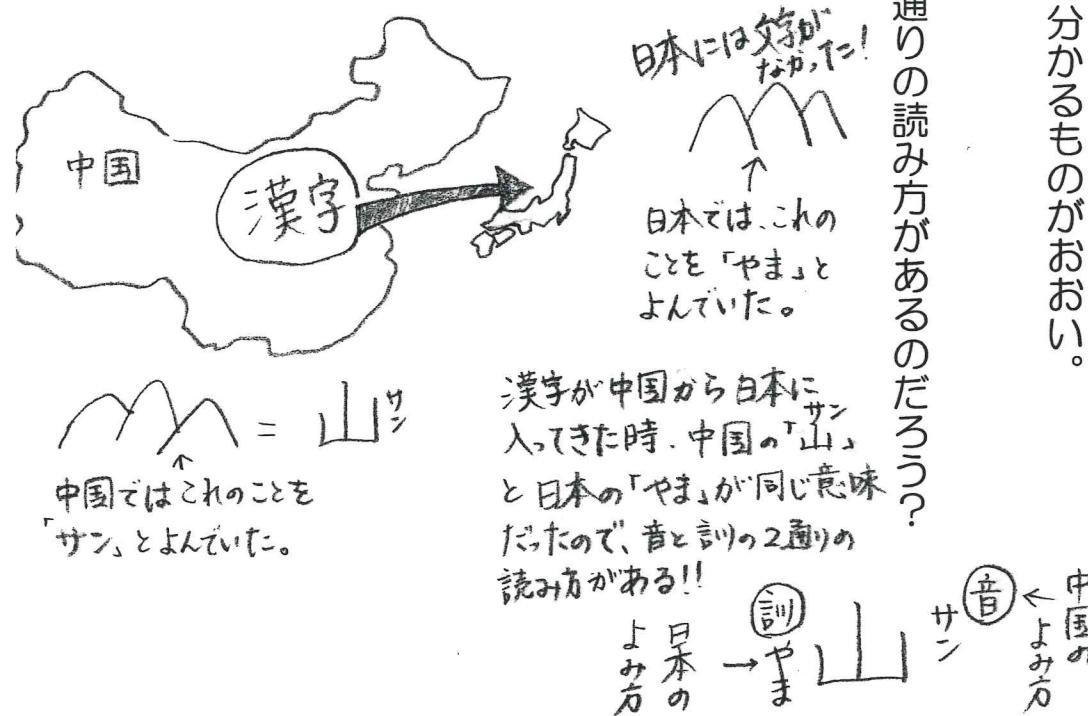
- 「あさ」「のようこ」、聞いてすぐ意味の分かれるものがおおい。

はるか昔、漢字は中国で生まれた。
日本はもともと、文字がなかった。
(すべて言葉で言つたえていたのだ。)
そこで、日本人は、中国から漢字を取り入れ、
日本の言葉を文字で書き表せるようにしたのだ。

たとえば、中国では「山」という漢字を「サン」という発音で読んでいた。そこで、日本でもこの漢字を「サン」と読むことにした。これが音読みである。

いっぽう、日本では、「まわりの土地より高くなっている所」のことを、むかしから「やま」とよんでいた。

そこで、「山」の漢字を「やま」とも読むことにした。これが訓読みである。



漢字の読み方には、「音」と「訓」があります。「朝」をれいに見てみましょう。

